

仙 三 高 号 外
令 和 元 年 8 月 5 日

S S H 関 係 学 校 長 殿
S S H 管 理 機 関 担 当 者 殿

宮 城 県 仙 台 第 三 高 等 学 校
校 長 佐 々 木 克 敬
(公 印 省 略)

令 和 元 年 度 東 北 地 区 S S H 教 員 報 告 会 に つ い て (2 次 案 内 改 訂)

盛 夏 の 候 皆 様 に お か れ ま し て は ま す ま す 御 清 栄 の こ と と お 喜 び 申 し 上 げ ま す 。 ま た 、
平 素 か ら 本 校 S S H 事 業 に 対 し 御 理 解 と 御 協 力 を 賜 り 、 厚 く 感 謝 申 し 上 げ ま す 。
今 年 度 の 教 員 報 告 会 で は 「 課 題 研 究 」 を 取 り 上 げ 、 全 学 へ の 普 及 や 他 校 や 中 学 校 等 へ の
普 及 を テ ー マ と し ま す 。
つ き ま し て は 、 御 多 用 の 折 と は 存 じ ま す が 、 多 数 の 方 々 に 御 参 加 を い た だ き た く 御 案 内
申 し 上 げ ま す 。

記

1 目 的

- (1) 東 北 地 区 S S H 指 定 校 の 取 組 に つ い て 情 報 を 共 有 し 、 担 当 者 間 に お け る 協 議 を 通 して 、 今 後 の S S H 事 業 の 効 果 的 な 運 用 に 役 立 て る 。
- (2) 講 演 等 を 通 して 、 S S H 校 の 課 題 研 究 の 充 実 と 、 東 北 地 区 の S S H 校 事 業 の 普 及 ・ 拡 大 の 一 助 と す る 。
- (3) 指 定 校 の 特 色 あ る 取 組 や そ の 成 果 と 課 題 を 共 有 す る こ と で 、 全 校 指 導 体 制 の 強 化 及 び S S H 事 業 の 効 果 的 な 運 用 、 ま た 、 今 後 申 請 を 希 望 し て い る 高 校 等 へ の 成 果 の 普 及 と 支 援 を 図 る 。

2 日 程 ・ 場 所

日 時 : 令 和 元 年 10 月 19 日 (土) ~ 10 月 20 日 (日)

場 所 : 東 北 大 学 片 平 さ く ら ホ ー ル 仙 台 市 青 葉 区 片 平 2 丁 目 1 - 1 TEL 022-217-4905
(地 下 鉄 : 東 西 線 青 葉 通 一 番 町 駅 ま た は 南 北 線 五 橋 駅 か ら 徒 歩 10 分)

	12:30	13:20	15:00	
	13:00		14:50	17:00
10 月 19 日	受 付 行 事	開 会 行 事	基 調 講 演 「SSH校にお ける課題研究 の進め方とそ の役割」	休 憩 講 演・ ワ ー ク シ ョ ッ プ 「SDGsをテーマと した課題研究の進 め方」

※19日18:30より別会場で情報交換会

	8:40	10:00	11:10	12:00
	9:00	10	20	20
10 月 20 日	受 付 事 例 紹 介 (3校)	休 憩 事 例 紹 介 (3校)	休 憩 参 加 校 か ら の 話 題 提 供	閉 会 行 事

3 講師

東北大学大学院工学研究科電気エネルギーシステム専攻 教授 安藤 晃 氏
日本科学未来館 科学コミュニケーター 高橋 尚也 氏

4 参加申込

後記の担当へお問い合わせください。

5 参加経費

本研修会の経費はSSH指定校の按分負担としますので、別紙「令和元年度東北地区SSH教員報告会参加経費の按分の要求書処理について（お願い）」により、SSH指定各校は経費按分8,000円について要求書の処理をお願いいたします。なお、SSH指定申請予定校等の経費按分はありません。

6 旅費・宿泊

参加者の旅費等につきましては、各校で御負担ください。また、宿泊の斡旋は行いませんので、各校で手配願います。

7 その他

- (1) 事例紹介の発表はPCを用意しますので、パワーポイントによる資料作成・提示をお願いします。その他に配布物がある場合には事前に担当まで送付願います。
- (2) 事例紹介以外の参加校からは課題研究の取組について簡潔に御紹介いただく予定です。資料の準備は必要ありません。
- (3) 10月19日（土）18:30から情報交換会（会費制5,500円）を予定しています。併せて御参加ください。

TKPガーデンシティPREMIUM仙台西口 ホール8A

仙台市青葉区花京院一丁目2-15 ソラプラザ8階 TEL022-200-2618

